

平成30年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

平成30年2月2日

上場会社名 株式会社ショーワ 上場取引所 東
 コード番号 7274 URL http://www.showa1.com
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 杉山 伸幸
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 関口 誠 TEL 048-554-1151
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	216,178	16.1	17,500	—	18,463	—	12,993	—	9,860	—	16,235	—
29年3月期第3四半期	186,274	△3.7	△11,778	—	△11,171	—	△15,161	—	△17,311	—	△12,939	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	129.81	—
29年3月期第3四半期	△227.89	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	206,954	109,977	96,064	46.4
29年3月期	205,885	97,340	84,152	40.9

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年3月期	—	10.00	—	—	—
30年3月期（予想）	—	—	—	10.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	287,000	10.6	24,000	—	25,000	—	17,700	—	13,500	—	177.71

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	76,020,019株	29年3月期	76,020,019株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	54,015株	29年3月期	53,932株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	75,966,065株	29年3月期3Q	75,966,090株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算説明会資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料等については、TDnetおよび当社のホームページのIR情報で開示する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 継続企業の前提に関する注記	11
(6) セグメント情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2017年4月1日から2017年12月31日までの9ヶ月間)の売上収益につきましては、二輪車用製品、四輪車用製品及びステアリング製品の販売が増加し、2,161億7千8百万円と前年同四半期に比べ299億4百万円(16.1%)の増収となりました。営業利益は売上変動構成変化及び原価低減効果等による増加並びに製品保証引当金繰入額の減少により、175億円(前年同四半期は117億7千8百万円の損失)となりました。税引前四半期利益は184億6千3百万円(前年同四半期は111億7千1百万円の損失)となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益は98億6千万円(前年同四半期は173億1千1百万円の損失)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

<二輪・汎用事業>

二輪車用製品の販売は前年同四半期に比べ、主にアジア及び日本における販売の増加により、全体で増加しました。

二輪・汎用事業の売上収益は、二輪車用製品の販売が増加したことにより、604億6千1百万円と前年同四半期に比べ73億1千1百万円(13.8%)の増収となりました。営業利益は、96億1千5百万円と前年同四半期に比べ34億5千4百万円(56.1%)の増益となりました。

<四輪事業>

四輪車用製品の販売は前年同四半期に比べ、主に中国及び日本における販売の増加により、全体で増加しました。

四輪事業の売上収益は、四輪車用製品の販売が増加したことにより、688億1千1百万円と前年同四半期に比べ63億4千6百万円(10.2%)の増収となりました。営業利益は、52億5千1百万円と前年同四半期に比べ21億5千7百万円(69.7%)の増益となりました。

<ステアリング事業>

ステアリング製品の販売は前年同四半期に比べ、主に中国及びアジアにおける販売の増加により、全体で増加しました。

ステアリング事業の売上収益は、ステアリング製品の販売が増加したことにより、760億6千1百万円と前年同四半期に比べ161億5千6百万円(27.0%)の増収となりました。営業利益は、105億6千9百万円と前年同四半期に比べ65億7千4百万円(164.6%)の増益となりました。

<ガスピリング事業>

ガスピリング事業の売上収益は、24億3千5百万円と前年同四半期に比べ2億5千5百万円(9.5%)の減収となりました。営業損失は、製品保証引当金繰入額を計上したことにより、82億2千6百万円(前年同四半期は営業損失253億6百万円)となりました。

その他

その他の売上収益は、84億9百万円と前年同四半期に比べ3億4千4百万円(4.3%)の増収となりました。営業利益は、2億9千万円と前年同四半期に比べて7千1百万円(19.7%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び資本の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、2,069億5千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億6千9百万円増加しました。各項目別の主な要因は次のとおりです。

<流動資産>

流動資産は1,206億6千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ50億1千9百万円増加しました。これは主に、その他が減少したものの、現金及び現金同等物が増加したことによるものです。

<非流動資産>

非流動資産は862億8千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ39億5千万円減少しました。これは主に、有形固定資産並びにその他の金融資産が減少したことによるものです。

<流動負債>

流動負債は775億7千万円となり、前連結会計年度末に比べ81億2千4百万円減少しました。これは主に、引当金が増加したものの、短期有利子負債並びにその他の金融負債が減少したことによるものです。

<非流動負債>

非流動負債は194億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ34億4千2百万円減少しました。これは主に、その他の金融負債並びに繰延税金負債が減少したことによるものです。

<資本>

資本は1,099億7千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ126億3千6百万円増加しました。これは主に、利益剰余金が増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期(2017年4月1日から2018年3月31日までの12ヶ月間)の連結業績予想は、2017年11月2日に公表しました連結業績予想を以下のとおり修正しました。

2018年3月期通期連結業績予想数値の修正(2017年4月1日～2018年3月31日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
前回発表予想(A)	百万円 272,000	百万円 22,000	百万円 22,500	百万円 15,600	百万円 11,900	円 銭 156.65
今回修正予想(B)	287,000	24,000	25,000	17,700	13,500	177.71
増減額(B-A)	15,000	2,000	2,500	2,100	1,600	
増減率(%)	5.5	9.1	11.1	13.5	13.4	
(ご参考)前期実績 (2017年3月期通期)	259,495	△3,263	△2,407	△8,340	△11,444	△150.65

為替レートは通期平均で、1米ドル=111円、1人民元=16.7円を前提としています。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2017年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	30,475	37,012
営業債権及びその他の債権	43,061	43,643
その他の金融資産	1,358	417
棚卸資産	32,707	33,550
その他	8,044	6,042
流動資産合計	115,647	120,667
非流動資産		
有形固定資産	68,808	66,211
投資不動産	536	536
無形資産	2,983	3,041
持分法で会計処理されている投資	5,024	5,462
その他の金融資産	6,746	4,874
繰延税金資産	2,253	2,236
その他	3,885	3,925
非流動資産合計	90,238	86,287
資産合計	205,885	206,954

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2017年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
短期有利子負債	10,420	1,912
営業債務	32,058	32,073
その他の金融負債	10,209	7,765
未払法人所得税	1,610	1,257
短期従業員給付	6,668	5,526
引当金	21,437	25,164
その他	3,290	3,871
流動負債合計	85,695	77,570
非流動負債		
長期有利子負債	6,296	5,593
その他の金融負債	2,503	518
長期従業員給付	7,578	7,670
引当金	941	903
繰延税金負債	4,923	4,192
その他	605	527
非流動負債合計	22,849	19,406
資本		
資本金	12,698	12,698
資本剰余金	13,417	13,417
利益剰余金	53,186	64,503
自己株式	△54	△54
その他の資本の構成要素	4,904	5,499
親会社の所有者に帰属する持分	84,152	96,064
非支配持分	13,188	13,912
資本合計	97,340	109,977
負債及び資本合計	205,885	206,954

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)
売上収益	186,274	216,178
売上原価	△148,787	△166,622
売上総利益	37,486	49,556
販売費及び一般管理費	△47,938	△32,600
その他の収益	344	989
その他の費用	△1,671	△445
営業利益(△は損失)	△11,778	17,500
金融収益	511	714
金融費用	△329	△141
持分法による投資損益	423	390
税引前四半期利益(△は損失)	△11,171	18,463
法人所得税	△3,989	△5,470
四半期利益(△は損失)	△15,161	12,993
四半期利益(△は損失)の帰属：		
親会社の所有者	△17,311	9,860
非支配持分	2,150	3,132
合計	△15,161	12,993
基本的1株当たり四半期利益(△は損失) (単位：円)	△227.89	129.81

要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)
四半期利益(△は損失)	△15,161	12,993
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産	629	1,159
純損益に振替えられることのない項目の合計	629	1,159
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	1,536	1,893
キャッシュ・フロー・ヘッジ	0	—
持分法適用会社に対する持分相当額	55	188
純損益に振替えられる可能性のある項目の合計	1,592	2,082
その他の包括利益合計(税引後)	2,222	3,242
四半期包括利益	△12,939	16,235
四半期包括利益の帰属：		
親会社の所有者	△15,295	12,671
非支配持分	2,356	3,564
合計	△12,939	16,235

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて測定される金融資産	キャッシュ・フロー・ヘッジ
期首残高	12,698	13,417	62,132	△54	2,985	△0
四半期包括利益						
四半期利益(△は損失)	—	—	△17,311	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	629	0
四半期包括利益合計	—	—	△17,311	—	629	0
所有者との取引等						
配当	—	—	△607	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	1	—	△1	—
所有者との取引等合計	—	—	△606	△0	△1	—
期末残高	12,698	13,417	44,214	△54	3,614	—

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計		
	在外営業活動体の換算差額	合計			
期首残高	2,080	5,064	93,258	12,378	105,637
四半期包括利益					
四半期利益(△は損失)	—	—	△17,311	2,150	△15,161
その他の包括利益	1,386	2,016	2,016	205	2,222
四半期包括利益合計	1,386	2,016	△15,295	2,356	△12,939
所有者との取引等					
配当	—	—	△607	△1,674	△2,282
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	△1	—	—	—
所有者との取引等合計	—	△1	△607	△1,674	△2,282
期末残高	3,466	7,080	77,355	13,060	90,415

当第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて測定される金融資産	キャッシュ・フロー・ヘッジ
期首残高	12,698	13,417	53,186	△54	3,539	—
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	9,860	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	1,159	—
四半期包括利益合計	—	—	9,860	—	1,159	—
所有者との取引等						
配当	—	—	△759	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	2,215	—	△2,215	—
所有者との取引等合計	—	—	1,455	△0	△2,215	—
期末残高	12,698	13,417	64,503	△54	2,484	—

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計		
	在外営業活動体の換算差額	合計			
期首残高	1,364	4,904	84,152	13,188	97,340
四半期包括利益					
四半期利益	—	—	9,860	3,132	12,993
その他の包括利益	1,650	2,810	2,810	431	3,242
四半期包括利益合計	1,650	2,810	12,671	3,564	16,235
所有者との取引等					
配当	—	—	△759	△2,839	△3,598
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	△2,215	—	—	—
所有者との取引等合計	—	△2,215	△759	△2,839	△3,599
期末残高	3,015	5,499	96,064	13,912	109,977

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益(△は損失)	△11,171	18,463
減価償却費及び償却費	6,950	7,378
減損損失	1,183	52
金融収益及び金融費用	△404	△530
持分法による投資損益(△は益)	△423	△390
有形固定資産除売却損益(△は益)	90	182
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2,310	△220
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	△2,953	298
営業債務の増減額(△は減少)	3,498	△616
従業員給付の増減額(△は減少)	△1,322	△1,116
製品保証引当金の増減額(△は減少)	19,530	3,667
その他	353	△79
小計	13,018	27,089
利息の受取額	319	529
配当金の受取額	279	315
利息の支払額	△166	△127
法人所得税の支払額	△5,472	△6,169
独占禁止法関連支払額	△1,171	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,806	21,638
投資活動によるキャッシュ・フロー		
その他の金融資産の売却又は償還による収入	1,061	3,861
その他の金融資産の取得による支出	△490	△356
有形固定資産の売却による収入	329	242
有形固定資産の取得による支出	△7,370	△5,418
その他	△37	△279
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,506	△1,950
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△609	△701
非支配持分株主への配当金の支払額	△2,112	△3,462
短期有利子負債の純増減額(△は減少)	2,460	△8,251
長期有利子負債の借入れによる収入	1,639	—
長期有利子負債の返済による支出	△406	△770
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	972	△13,186
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響額	59	295
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,331	6,796
現金及び現金同等物の期首残高	27,139	30,215
現金及び現金同等物の四半期末残高	28,471	37,012

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっている事業セグメントを基に決定しています。

当社グループは、自動車用部品を主に、輸送用機械の精密機能部品の製造及び販売と、これに関連する事業を営んでおり、製品の用途と特性に応じて「二輪・汎用事業」、「四輪事業」、「ステアリング事業」、及び「ガススプリング事業」の4つを報告セグメントとしています。

なお、当社グループの報告セグメントと各報告セグメントごとの主要製品は次のとおりです。

報告セグメント	主要製品
二輪・汎用事業	二輪車用ショックアブソーバ、船外機用パワーチルトトリム、トリムシリンダ
四輪事業	四輪車用ショックアブソーバ、プロペラシャフト、オートマチックトランスミッション部品、デファレンシャルギヤ、その他駆動系部品
ステアリング事業	電動パワーステアリング、油圧パワーステアリング、CVTポンプ
ガススプリング事業	ガススプリング

2. 報告セグメントごとの売上収益及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				合計	その他 (注)1	調整額 (注)3	連結	
	二輪・汎 用事業	四輪事業	ステアリ ング事業	ガスプ リング事 業					
外部顧客からの売上 収益	53,149	62,464	59,904	2,691	178,210	8,064	—	186,274	
セグメント間の売上 収益	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計	53,149	62,464	59,904	2,691	178,210	8,064	—	186,274	
セグメント利益(△ は損失)(注)2	6,160	3,094	3,994	△25,306	△12,056	362	△84	△11,778	
金融収益及び金融 費用									182
持分法による投資 損益									423
税引前四半期利益 (△は損失)									△11,171

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車販売等です。

2. セグメント利益(△は損失)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益(△は損失)をベースとしています。

3. セグメント利益(△は損失)の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない「その他の費用」です。

当第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	その他 (注)1	調整額	連結	
	二輪・汎 用事業	四輪事業	ステアリ ング事業	ガスプ リング事 業					
外部顧客からの売上 収益	60,461	68,811	76,061	2,435	207,769	8,409	—	216,178	
セグメント間の売上 収益	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計	60,461	68,811	76,061	2,435	207,769	8,409	—	216,178	
セグメント利益(△ は損失)(注)2	9,615	5,251	10,569	△8,226	17,210	290	—	17,500	
金融収益及び金融 費用									572
持分法による投資 損益									390
税引前四半期利益									18,463

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車販売等です。

2. セグメント利益(△は損失)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益(△は損失)をベースとしています。



2018年2月2日

2018年3月期第3四半期連結累計期間

参考資料

連結業績 (IFRS)

(単位: 百万円)

	2017年3月期		差異	2018年3月期		差異		
	前第3四半期 (9ヶ月)実績	当第3四半期 (9ヶ月)実績		前期(通期) 実績	当期(通期) 今回予想			
売上収益	186,274	216,178	29,904	259,495	287,000	27,504		
事業別	二輪・汎用事業	ショックアブソーバ	50,607	57,597	6,990	70,560	77,134	6,573
		ボート用製品	2,542	2,864	321	3,427	3,682	254
		計	53,149	60,461	7,311	73,988	80,816	6,827
	四輪事業	ショックアブソーバ	45,258	50,988	5,729	61,459	67,489	6,029
		駆動系	17,205	17,823	617	23,104	23,855	751
	計	62,464	68,811	6,346	84,563	91,345	6,781	
	ステアリング事業	59,904	76,061	16,156	86,205	99,807	13,601	
	ガススプリング事業	2,691	2,435	△ 255	3,464	3,070	△ 393	
その他	8,064	8,409	344	11,273	11,960	687		
営業利益	△ 11,778	17,500	29,279	△ 3,263	24,000	27,263		
事業別	二輪・汎用事業	6,160	9,615	3,454	9,333			
	四輪事業	3,094	5,251	2,157	4,801			
	ステアリング事業	3,994	10,569	6,574	7,820			
	ガススプリング事業	△ 25,306	△ 8,226	17,079	△ 25,703			
	その他	362	290	△ 71	568			
全社	△ 84	-	84	△ 84				
税引前利益	△ 11,171	18,463	29,635	△ 2,407	25,000	27,407		
当期利益	△ 15,161	12,993	28,154	△ 8,340	17,700	26,040		
親会社の所有者に帰属する当期利益	△ 17,311	9,860	27,172	△ 11,444	13,500	24,944		
基本的1株当たり当期利益	円 銭 △ 227.89	円 銭 129.81	円 銭 357.70	円 銭 △ 150.65	円 銭 177.71	円 銭 328.36		
営業利益増減要因	△ 26,728	29,279		△ 10,832	27,263			
売上変動構成変化等	4,988	7,799		8,531	6,069			
原価低減効果等	2,226	2,333		4,621	2,966			
労務費(ベースアップ影響)	△ 801	△ 735		△ 1,119	△ 930			
研究開発費	△ 365	296		△ 400	95			
販管費・その他収益費用	△ 30,001	17,156		△ 19,183	16,997			
為替影響 ※	△ 2,775	2,430		△ 3,282	2,066			
設備投資	7,780	4,437	△ 3,343	10,997	7,619	△ 3,378		
減価償却費	6,950	7,378	428	9,455	9,858	402		
総資産	197,505	206,954	9,449	205,885				
資本合計	90,415	109,977	19,561	97,340				

※ 営業利益増減要因の各項目の金額は、前期の為替レートで換算しており、当期の為替レートによる換算との差(換算差)は「為替影響」に含めています。

個別業績 (日本基準)

	2018年3月期	2018年3月期	差異	2017年3月期
	当期(通期) 前回(11/2)予想	当期(通期) 今回予想		前期(通期) 実績
売上高	102,100	107,600		100,190
営業利益	4,300	7,000		2,222
経常利益	16,800	20,600		9,608
当期純利益	13,800	13,400		△ 17,971